

民俗文化財講演会

奈良の文化財を、身近に知っていただく機会として、文化財保護強調週間中の11月3日を「奈良県文化財の日」と定め、文化財愛護の普及啓発に向けた取り組みを展開していくことといたしました。

民俗文化財は、それぞれの地域の風土の中で、繰り返し伝えられてきた日常生活に関する伝統文化財であり、長い歴史を通じ、土地の気候や自然条件とのかかわり合い、地域の人々の社会的関係の中で創造・工夫・改善され、生活の知恵やものの考え方、感じ方などが表われています。

今回の講演会では、民俗文化財の芸能について理解を深めていただくとともに、ユネスコ無形文化遺産代表一覧表に記載された重要無形民俗文化財「題目立」（奈良市上深川町）の解説を内容として開催いたします。

【主催】 奈良市教育委員会・奈良県教育委員会
【と き】 平成21年11月1日（日）午後2時～4時
【場所】 奈良市中部公民館 5階ホール（奈良市上三条町23-4）
【内容】

(1) 重要無形民俗文化財「題目立」について（解説とビデオ放映）

(2) 講演

「奈良県内の民俗芸能の特色について」

講師：岩井 宏實 氏（元帝塚山大学学長、奈良県文化財保護審議会委員）

(3) 「題目立」台本・衣装等の展示

【定員】 250名（先着順）

【参加費】 無料

【参加方法】 直接会場へお越し下さい

【問い合わせ先】

奈良県教育委員会事務局文化財保存課

TEL 0742-27-9864 FAX 0742-27-5386



bunkaz@office.pref.nara.lg（エルジー）.jp

